

町政あんない

Info 行政改革の進捗状況

平成28年3月に策定しました「第5次豊山町行政改革大綱」の取組事項について、平成30年度の進捗状況をお知らせします。

1 時代の変化に対応できる人材の確保・育成(人材改革)

①人材育成の推進

職員研修計画に基づき、管理職候補の養成や新規採用職員の育成を中心とした各種研修を実施しました。

新規採用職員を支援するための職員をそれぞれ配置し、新規採用職員が円滑に職場環境に適應できるようサポーター制度を試行実施しました。

②女性職員の活躍推進

女性活躍の意識を醸成し、多様な人材が活躍できる職場のあり方を考える契機となるよう、女性職員、管理職員を対象とした研修を実施しました。

③給与制度の適正化

人事院勧告制度を尊重し、給与改定等を行いました。

④定員の適正管理

平成31年4月1日現在の職員数は14

3人となり、平成30年度から6人増加しました。

⑤人材の確保

保育士職と技術職（建築）の採用試験において、職務経験者枠を設け、それぞれ1人採用しました。

2 働きやすい職場環境の構築(職場改革)

①生活と仕事の調和に向けた取組

全庁一斉ノー残業デーを設け、安全衛生委員会による巡回指導を行いました。また、年次有給休暇の取得促進を図りました。

②メンタルヘルス対策の実施

高ストレス者を対象とした産業医による面談に加え、職員が専門の相談員に直接相談できる窓口を開設しました。

③職員の意欲向上

職員提案制度を試行実施した結果、職員から計24件の提案があり、うち優秀な提案者に対して表彰を行いました。

④事務・事業の見直し及び効率化

役場庁舎等において、新電力会社からの電力供給により、電気料金の削減に努めました。

3 健全で持続的な行財政運営(行財政改革)

①指定管理者制度の評価・検討

学習等供用施設、スカイプール、青山保育園、さざんかを指定管理者により運営しました。

②民間委託の推進

今年度は、民間委託できる施設や事務

の検討を行うことができませんでした。

③歳出の削減

職員環境保全行動指針に基づき、日常的経費の節減に努めました。しかしながら、原油価格の高騰などにより、光熱水費は前年度と比べて増加しました。

④財源の確保

新たな自主財源の確保に向け、ふるさと寄附に加え、役場1階ロビーに設置しているデジタルサイネージで広告を募集し、民間会社からの広告収入を得ました。

4 町民主体のまちづくり(協働改革)

①地域協働事業の推進

◆人事異動（4月1日付け）（ ）は前職

【参事】

〈町長部局〉

加藤睦（愛知県からの派遣職員）

【次長級】

〈教育委員会事務局〉

教育委員会事務局局長兼生涯学習課長 安藤憲司（教育委員会事務局局長兼生涯学習係長）※次長級に昇任

【課長級】

〈町長部局〉

総務課長兼企画・情報係長 鈴木雅之（総務課長）、保険課長兼地域包括支援センター所長兼高齢者・介護係長兼包括支援係長 横田仁美（保険課長兼地域包括支援センター所長兼包括支援係長）、産業・都市政策課長兼航空館館長兼産業・観光係長 高桑悟（地域振興課長兼航空館館長）、建設課長兼土木・農

「豊山町の良いところ・悪いところを探る」など2つのテーマにより、町民討議会議を開催しました。本会議は、NPO法人豊山町まちづくりサポーターと町との協働により実施運営しました。

②産学官との連携推進

名古屋大学と連携協定を締結し、健康づくりに関する取組みとして、講演会の開催や健康長寿に役立つ情報番組をケーブルテレビで放映しました。また、名古屋大学と愛知学泉大学の教授による生涯学習講座を開催しました。

▼問合せ 総務課総務・人事係

28・6003

政係長 早川憲二（建設課土木・農政係長）

〈教育委員会事務局〉

学校教育課長 井戸茂治（建設課長）

【出先機関の長】

〈教育委員会事務局〉

学校教育課給食センター所長 安藤佳介（保険課高齢者・介護係長）

【係長級】

〈町長部局〉

総務課財政・管財係長 中川徹（総務課企画財政・情報係長）、保険課国民健康保険・医療係長 山下美幸（福祉課子育て支援係主査）、産業・都市政策課都市政策係長 菊地智行（地域振興課地域振興係長）

〈教育委員会事務局〉

生涯学習課生涯学習係長 栗山直樹（保険課国民健康保険・医療係長）、教育専門員 古田弘樹（新任）